

平成 28 年度 事業報告書

公益社団法人 日本歯科先端技術研究所

(はじめに)

当法人は、昭和 62 年 11 月 20 日に厚生労働大臣（旧厚生大臣）により設立が認可され、平成 23 年度に公益社団法人の移行申請を行い、平成 24 年 3 月 21 日付けで内閣総理大臣から公益社団法人として認定を受け、平成 24 年 4 月 1 日公益社団法人の登記を行いました。平成 29 年 3 月末現在会員数は 835 名(正会員 701 名、準会員・歯科衛生士 120 名、賛助会員 14 社)であります。

設立当時から研究実績、歯科医師等の教育研修の実績を重ね、歯科先端医療の普及向上を図り、歯科先端医療の水準向上を促進させたことにより、国民及び関係者の評価を受け発展してきた。これも、先駆者をはじめ、関係各位の多大の努力、研鑽の賜物であり、今後においても、更なる公益事業の向上に向けて、一層の礎の強化、発展に向けて努力を重ねてまいりたい。

当公益社団法人は、歯科先端医療に関する調査研究、開発及び実験並びにこれらの成果の普及に関する教育研修等を行い、もって専門的な知識に関する普及啓発、技術の向上及び国民の医療・福祉の向上に寄与するために以下の事業を行う。

- (1) 歯科インプラント、歯科領域の移植、歯科外科矯正その他の歯科先端医療に関する調査研究、開発及び実験を行うこと
- (2) 歯科先端医療に関する教育研修を行うこと
- (3) 歯科先端医療の研究開発に顕著な貢献をした個人又は団体に対して表彰並びに助成を行うこと
- (4) 歯科先端医療に関する国際協力を行うこと
- (5) 歯科先端医療に関する普及啓発を行うこと
- (6) 再生医療委員会等を設置し再生医療等安全の確保を行うこと
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行うこと

上記の事業を着実に実践し事業の目的を成し遂げる。

また、上記に掲げる事業目的を達成するために、当分の間、次の事業区分を中心に事業を展開させる。

1. 研究開発事業に関すること
2. 学術大会・地区研修会事業に関すること
3. 市民公開講座に関すること
4. 機関誌に関すること。
5. インプラント学会認定講習会に関すること
6. 研修会、講習会及び学会出席（発表）を通じ、積極的な歯科先端医療研究（学術）の習得を促す事業に関すること
7. 委員会事業に関すること
8. 全国各地の学術に関する啓発を図り、歯科医師等の教育研修の活性化に関すること
9. 歯科医療に関する国際協力に関すること
10. 通常総会に関すること
11. 理事会に関すること

『事業報告』

1. 研究開発事業に関すること

歯科先端医療に関する調査・研究によって学術・技術の発展を図ることを目的として歯科大学の研究機関等との協力に基づき、共同研究を行っている。また、研究成果を学術大会、学術会誌等に連携させ公表している。今年度は以下のとおりであります。

1) 研究内容は「紫外線照射チタンの親水性の経時的変化がタンパク質吸着に与える影響」契約機関は(株)経営科学研究所。

2) PRF/PRP の治療を行うため、より正確な使用の選択ができ、もって歯科医療の普及向上を目的として、「PRF、PRP(CGF)の増殖因子を測定し、その有効性を比較・検討」を行った。
契約機関は(株)細胞応用技術研究所と行った。

3) インプラントに関する論文 (9 編)、発表 (11 編) 別紙一覧表に記載

4) 宇部実験所に関すること

建物、92.94 m² 銅板葺き、土地、(原野) 85 m²・45 m²・64 m²・320 m²・937 m²計 1.451 m²を宇部市大字川上字白石 704-28 に保有している。

2. 学術大会・市民公開講座

【学術大会の開催】

第1回学術大会

平成 28 年 6 月 19 日 (日) 10 時 00 分～12 時 00 分 名駅 IMAI ビル AP 名古屋 8 階において開催。テーマは「審美補綴を再考する」大会長は東海地区会長近藤昌嗣先生 (参加者 30 名)
講演「BTA テクニックの実際と展望」

講師 坪田 健嗣先生 赤坂フォーラムデンタルクリニック 院長

第2回学術大会

平成 29 年 3 月 12 日 (日) 9 時 00 分～16 時 10 分 ステーションコンファレンス東京で開催。
インプラント治療を取り巻く様々な学術情報について紹介した。

大会長は関東・甲信地区会長 奥森直人先生

参加者 101 名

(会員医師 78 名、非会員医師 10 名、会員歯科衛生士 9 名、非会員歯科衛生士 2 名、一般 2 名)

講演 1 「CGF・AFG の基礎及び臨床」

講師 黄 炳珍 先生 ハルピン医科大学客員教授

講演 2 基調講演「次世代歯科治療としての歯の再生の戦略と展開」

講師 辻 孝 先生 国立研究法人理化学研究所 多細胞システム形成研究センター

講演 3 認定医・認定歯科衛生士教育講演

「インプラント治療を成功させるための勘所」

講師 伊藤公一 先生 日本大学特任教授・元日本歯周病学会理事長

【市民公開講座の開催】

第1回市民公開講座

平成29年3月12日(日)10時40分～12時10分 ステーションコンファレンス東京で開催。

テーマは「「歯科受診困難者を支える ～在宅療養支援歯科診療を考える～」

講師 松井 新吾 先生 松井歯科医院 院長 (神奈川県茅ヶ崎市開業)

3. 【地区会学術講演会・研修会】

○ (東北・北海道地区学術講演会・研修会、地区会長 三嶋 顕先生)

- ・ 第1回平成28年11月6日(日)9時00分～16時00分 北日本口腔インプラント研究会と日先研東北・北海道地区会の合同研修会を札幌芸文館ホテルで開催。(参加者145名)

講演メインテーマは「健康寿命を左右するインプラント治療」

教育講演Ⅰ 「穏やかな日々・・・幸福に導くための“エピテーゼ”」

的場博美先生 岩見沢健康福祉部健康づくり推進課健康づくりグループ

特別講演Ⅰ 「高齢者社会に寄与するインプラント治療をめざして

・患者さんと生涯お付き合いするために-

西郷慶悦先生 日本口腔インプラント学会東北・北海道支部長

特別講演Ⅱ 「虚血性心疾患に対するカテーテル治療」

長島雅人先生 北海道大野病院

この他北日本口腔インプラント研究会会員4名による一般講演を行った。

○ (関東・甲信越地区学術講演会・研修会、地区会長 奥森直人先生)

- ・ 第1回 平成28年5月15日(日)9時30分～15時 東京事務局で開催。(参加者29名)

会員講演1 テーマ「忍び寄るインプラント周囲炎に対しどう取り組むべきか」

柴垣博一先生 柴垣歯科医院 院長 神奈川県綾瀬市開業

昇 直美先生 柴垣歯科医院 主任衛生士

外部講師2 テーマ「日々の臨床における様々な外科的治療オプション」

殿塚量平先生 とのつか歯科ペリオ・インプラントセンター院長

(東京都大田区開業)

- ・ 第2回 平成28年7月31日(日)10時00分～16時00分 東京事務局 (参加者25名)

会員講演1 テーマ「インプラントに関するエビデンスわかっていること・これからのこと」

渥美美穂子先生 MAデンタルクリニック 院長 神奈川県横須賀市開業

外部講師2 テーマ「患者利益のための意思決定」

石井 宏先生 石井歯科医院 院長 (東京都港区開業)

- ・ 第3回 平成28年9月3日(土) 20時00分～21時00分 日先研東京事務局 (参加者10名)

日本口腔インプラント学会学術大会予演会(一般口演・一般ポスターなど)

資格対策委員等によるインプラント学会発表内容の確認を行った。

- ・ 第4回 平成29年1月29日 10時00分～16時00分 日先研東京事務局 (参加者27名)

外部講師 テーマ「ハンズオンセミナー(豚顎使用)」

殿塚量平先生 とのつか歯科ペリオ・インプラントセンター院長

(東京都大田区開業)

- (近畿・北陸地区学術講演会・研修会、地区会長 森本恭司先生)
 - ・ 第1回 平成28年11月26日(土)16時~18時30分 道頓堀敦煌7階会議室 (参加者50名)
内部講師 テーマ「AFG・カラーゲンテープを用いたオンレーグラフトについて」
金田克宣先生 日先研会員
 - 内部講師 テーマ「CGFとAFGを用いた抜歯即時インプラントについて」
森本恭司先生 日先研副会長・近畿北陸地区会長
 - ・ 第2回 平成29年2月19日(土)10時~13時30分
大阪市ホテルニューオータニ2F鳳凰の間 (参加者246名)
外部講師 テーマ「インプラントにおける新しい展望について」
Dr. John W. Stowell
Dental & Oral surgeon Implant & Cosmetic Dentistry (イギリス)
 - 内部講師 テーマ「歯科職業人として生き抜くには? - 歯科医療のカオスを整理する -」
築瀬武史先生 日先研会長
- (中国・四国地区学術講演会・研修会、地区会長 木村 英一郎先生)
 - ・ 第1回 平成28年7月2日(土)・3日(日) 下関市営国民宿舎「海峡ビューしものせき」で
開催。(参加者9名)
内部講師 野村明広先生 日先研常任理事 テーマ「歯牙移植」
 - ・ 第2回 平成29年2月4日(土)・5日(日) 日先研宇部実験所セミナールームで開催。
(参加者5名) 内部講師: 小室美樹先生 日先研常任理事
- (九州地区学術講演会・研修会、地区会長 金藤 哲明先生)
 - ・ 第1回 平成28年7月23日(土)18時30分~20時 福岡県歯科医師会館 (参加者12名)
外部講師: 城戸寛史先生 福岡歯科大学 教授
テーマ「インプラント治療におけるトラブルの予防と対策」
- (沖縄地区学術講演会・研修会、地区会長 新崎博文先生)
 - ・ 第1回 平成29年3月10日(日)20時~22時 沖縄県歯科医師会館 (参加者15名)
テーマ「薬剤性顎骨腐骨(MURONJ)に対する最近の動向」
外部講師 西原一秀先生 琉球大学大学院医学研究科 顎顔面口腔機能再建学講座准教授

4. 【委員会報告】

1) 総務委員会 (和手甚京 委員長)

平成28年度メールマガジンの配信・HPの更新は随時行い、本法人の学術大会・地区研修会・並びに関係団体主催の学術大会等や当法人の事業活動状況をタイムリーに情報提供を行っている。なお、平成28年度は第326号~第386号(60回)まで配信するとともに本法人HPも随時更新している。

2) 財務委員会 (木村英一郎 委員長)

- ・ 第1回 平成28年5月26日(木)13時~15時から本法人東京事務局において尾上雄平監事・佐藤隆幸監事により担当役員等の立会いのもとで監事監査を受けた。

講評として監事より、事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示している。又計算書類および付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に処理されているとの講評をいただいた。

また、監査終了後、理事会、総会時の財務報告について平成 27 年度の収支決算報告書の作成にあたり引き続き打合を行った。

- ・ 第 2 回 平成 28 年 11 月 17 日(木)13 時～15 時、日先研東京事務局にて平成 28 年度の 4 月から 10 月までの収支執行状況について事務局および会計士と理事会に報告のため、打合せを行った。
- ・ 第 3 回 平成 29 年 3 月 2 日(木)13 時～15 時、日先研東京事務局において平成 29 年度収支予算執行案と平成 28 年度の収支予算執行状況について打合せを行った。

3) 【学術委員会】 (奥森直人 委員長)

- ・ 第 1 回 平成 28 年 6 月 19 日(日) 10 時 00 分～12 時 00 分
名駅 IMAI ビル AP 名古屋 8 階 参加者 30 名
講 演 「BTA テクニックの実際と展望」
講演者 坪田 健嗣先生 赤坂フォーラムデンタルクリニック 院長
- ・ 第 2 回 平成 29 年 3 月 12(日) 9 時～16 時 10 分
ステーションコンファレンス東京 参加者 101 名
講演 1 「CGF・AFG の基礎及び臨床」
講 師 黄 炳珍 先生 ハルピン医科大学客員教授
講演 2 基調講演「次世代歯科治療としての歯の再生の戦略と展開」
講 師 辻 孝 先生 国立研究法人理化学研究所 多細胞システム形成研究センター
講演 3 認定医・認定歯科衛生士教育講演
「インプラント治療を成功させるための勘所」
講 師 伊藤公一 先生 日本大学特任教授・元日本歯周病学会理事長
講演 4 第 1 回市民公開講座
「歯科受診困難者を支える ～在宅療養支援歯科診療を考える～」
講 師 松井 新吾 先生 松井歯科医院 院長 (神奈川県茅ヶ崎市開業)

4) 【認定講習会委員会】 (竹島明道委員長)

公益社団法人日本口腔インプラント学会認定講習会開催を通して歯科インプラント並びに歯科先端医療に関する専門的な知識の普及啓発と技術の向上に寄与し、もって歯科医療の普及向上を図ることを目的に実施している。公益社団法人日本口腔インプラント学会専修医申請には認定講習会を受講していることが必須条件となっており、本法人はインプラント学会から指定研修施設の認定を受け開催している。

認定講習会の開催にあたり、歯科雑誌等に認定講習会の募集広告を広く掲載し、4 月から 12 月まで(8 月を除く)土曜日(15:00～19:45)と日曜日(9:00～16:15)の 2 日間を毎月 1 回開催し、基礎知識、インプラント基本手技、臨床、手術実習、生体反応(病理・病態)等の内容で単位数 112 の認定講習会を開催している。平成 28 年度受講者数は 23 名(会員 23 名)。この認定講習会は、本法人の中核的な事業であり、毎年計画時には、インプラントの先端治療等の研修内容の見直しを図っ

ている。

なお、ご協力いただいた認定講習会委員の先生方には篤くお礼申し上げます。

5) 【編集刊行委員会】（溝口 尚委員長）

・編集委員会により日本歯科先端技術研究所機関誌（学会誌）22巻2号～3号、23巻1号を発行した。本事業は、機関誌の発行を通じて歯科インプラント並びに歯科先端医療に関する専門的な知識の普及啓発と技術の向上に寄与するため歯科大学の先生ならびに会員の先生方から投稿された論文、症例報告や会員情報、各種委員会報告、各地区の研修会日程・研修会報告、地区便、会員紹介ならびに本法人の事業活動等を掲載し、年3回機関誌として発行しており、学会誌の発行を通じて広く情報提供することによって歯科医師や国民の生活環境の保全と向上のために寄与している。機関誌は全国の歯科大学、歯科大学図書館、厚生労働省等の行政機関、関連団体に配布し、受益の機会は広く一般にも公表している。

・編集委員会開催は以下のとおり。

1) 平成28年5月14日(土)19時30～21時00分 ゼニス出版 第22巻2号の編集委員会開催

2) 平成28年9月24日(土)19時30～21時30分 ゼニス出版 第22巻3号の編集委員会開催

3) 平成29年1月21日(土)20時00～22時30分 ゼニス出版 第23巻1号の編集委員会開催

会員の皆様からの学会誌への投稿につきましては学会誌に掲載しております論文投稿規定に基づき発刊していますので多くの皆様からの投稿をお待ちしております。

また、関係機関各位からの評価も高く今後も更なる公共性を持った情報提供の伝達の一環として発行してまいります。お忙しいところご協力いただきました委員の先生方には篤くお礼申し上げます。

なお、本法人のパンフレット、入会案内等の作成並びに随時見直しを行った。

6) 【国際渉外委員会】（柴垣博一委員長）

この事業は、歯科の高度先進医療、口腔インプラント治療における高度の科学的・技術的な専門性が求められていることから専門分野とする医師が海外の先進的な歯科医療機関において国際的視点から歯科先端医療の向上、人材の育成を図ることを目的として、医療機関への研修等の依頼並びに研修先の医療機関の選定等行っている。また、学術委員会と連携し、本法人が開催する学術大会の海外講師の選択も行っている。

今年度は学術大会のテーマに沿えなかったので招聘できなかったがこれからも海外の歯科大学等の医療機関と交流を深め歯科先端医療の向上と人材育成のため尽力してまいりたい。

7) 【認定衛生士・技工士委員会】（石井洋行委員長）

・第10回認定歯科衛生士セミナーの開催にあたり、歯科衛生士等の歯科衛生士専門雑誌に受講募集の掲載し平成29年1月22日(日)・2月26日(日)・3月12日(日)9時30～16時30分まで、3日間、東京事務局・新宿鍼灸柔整歯科衛生専門学校、サピアタワーにおいて受講者11名(会員8名・非会員3名)で開催した。

これからも、歯科衛生士等の歯科先端技術や知識の確保、口腔インプラント学の研鑽を図り、研修を通して多くの歯科衛生士等を育成してまいりたい。

・歯科衛生士を対象としたアドバンスな内容の講演会としてアドバンスセミナーを開催してきたが今年度の開催はなかった。

8) 【MCI サポート認定講習会】 (奥森直人 委員長)

- ・社会問題となっている認知症ならびにその前駆症状とされる軽度認知障害(MCI)に平成 27 年から取り組んでいる。この研修会は、歯科医・歯科衛生士により軽度認知症ならびに認知症に関わる広い学識と認知機能に関する「MoCA-J」スクリーニング検査の習得ならびに歯科分野における口腔機能管理をもって患者をサポートする技能を有する歯科医・歯科衛生士の養成を図り、認知症を早期発見し専門医に紹介することによって認知症医療に貢献することを目的とした事業である。今年度の開催はなかった。
- ・今年度から MCI サポート歯科医認定カリキュラム (案) を作成していくこととした。

9) 【資格対策委員会】 (野村明広 委員長)

- ・ 第 1 回 平成 28 年 7 月 23 (土) 東京事務局 20 時 00~23 時 00 受講者 4 名
(公社)日本口腔インプラント学会 専門医資格取得支援講習会。
平成 28 年 7 月 24 (日) 東京事務局 10 時 00~16 時 00 受講者 4 名
(公社)日本口腔インプラント学会 ケースプレゼンテーション試験対策講習会。
- ・ 第 2 回 平成 28 年 8 月 21(日) 東京事務局
(公社)日本口腔インプラント学会 ケースプレゼンテーション試験対策講習会。
- ・ 第 3 回 平成 29 年 3 月 19 (日) 東京事務局 10 時 00~16 時 00 受講者 4 名
(公社)日本口腔インプラント学会 ケースプレゼンテーション試験対策講習会。

平成 28 年度は、公益社団法人日本口腔インプラント学会ケースプレゼンテーション試験は 4 名が受験し全員合格した。この事業は日本口腔インプラント学会の専門医資格が取得できるよう本法人のインプラント学会指導医等の資格を持つ委員の先生方のご協力による支援事業であります。

平成 28 年度からアソシエイトフェロー・フェロー・マスターの規程改正に伴い、認証医・認定医・指導医に名称変更を行う。今年度ご協力いただいた委員等の先生方には篤くお礼申し上げます。

10) 【倫理審査委員会 (認定再生医療等委員会)】 (野村智義 委員長)

再生医療等に関する法律の改正により、今後歯科医院では多血小板血漿(PRP 等)製造ができなくなり、再生医療を継続する場合は細胞加工施設届が必要で、PRP 等の治療を行う場合は厚生労働省の承認された再生医療委員会の意見書が必要になっている。

これに伴い、当法人に再生医療等委員会を設置し、PRP 等の治療を行う先生方に円滑な治療ができるよう当法人に設置した。

平成 27 年度から現在のところ審査申請はない。

11) 【地区会連携委員会】 (森本恭司 委員長)

平成 29 年 3 月 12 日地区連携委員会を開催し、翌年度の 30 周年記念学術講演会の演者及び今年度予定していた「MCI サポート歯科医・歯科衛生士認定講習会」を来年に延期し、近畿・北陸地区(大阪市)又は東北・北海道地区において開催することを確認した。

12) 【認定講習会後のフォローアップ】 (野村智義専務理事)

認定講習会後のフォローアップを行うため日先研フォローアップクラブ (NFC) を立ち上げ、今後各月一度希望者を募り開催していくこととした。

5. 【研修会、講習会及び学会出席(発表)を通じ積極的な歯科先端医療研究(学術)の習得を促す事業に関すること】

- 1) 平成 28 年度における研究発表は、1 の研究開発事業に関する項目のとおりである。
- 2) 資格付与事業として認定医（フェロー）・指導医（マスター）の更新状況を本法人の機関誌の学会誌に掲載している。

6. 【全国各地の学術に関する啓発を図り、歯科医師等の教育研修の活性化に関すること】

各地区に在籍する会員並びに歯科医師の学術、教育の拡充を図るための諸行事を促進、活性化を図るために、平成 20 年度から助成金（補助金）を活動状況に応じ配分している。

地区研修会補助金を支給することで、地区会運営の活性化を図るとともに各研修会においては、内容の充実を図るため行っている事業である。

7. 【通常総会】

第 1 回 通常総会 平成 28 年 6 月 19 日（日）愛知県名古屋市 名駅 IMAI ビル AP 名古屋

議案

- | | | |
|---------|-----------------|---------|
| 第 1 号議案 | 平成 27 年度事業報告の件 | 全員一致で承認 |
| 第 2 号議案 | 平成 27 年度収支決算書の件 | 全員一致で承認 |
| 第 3 号議案 | 次期理事候補者の承認を求める件 | 全員一致で承認 |

8. 【事業報告会】

平成 28 年度事業報告会

平成 29 年 3 月 12 日（日）ステーションコンファレンス東京 サピアタワー

報告事項

- 1) 平成 28 年度第 2 回総会・学術大会・市民公開講座について 奥森直人副会長
- 2) 平成 29 年度事業計画について 築瀬武史会長
- 3) 平成 29 年度予算について 木村英一郎副会長
- 4) 平成 29 年度第 1 回総会・学術講演会（30 周年）について 野本秀材専務理事
- 5) 各種委員会報告 各委員長
- 6) 次年度の理事会・総会日程について 野本秀材専務理事
- 7) 日本口腔インプラント学会報告 築瀬武史会長

9. 【理事会の開催】

第 1 回理事会 平成 28 年 5 月 29 日（日）日先研東京事務局

議案

- | | | |
|---------|------------------|---------|
| 第 1 号議案 | 平成 27 年度事業報告の件 | 全員一致で承認 |
| 第 2 号議案 | 平成 27 年度収支決算報告の件 | 全員一致で承認 |
| 第 3 号議案 | 入会・退会の件 | 全員一致で承認 |

第2回理事会 平成28年12月4日(日) 浜松町センタービル6階

議案

- | | | |
|-------|----------------------------|---------|
| 第1号議案 | 平成28年度認証医(旧アソシエイトフェロー)等の件 | 全員一致で承認 |
| 第2号議案 | 平成30年度総会・理事会・学術大会・開催地・日程の件 | 全員一致で承認 |
| 第3号議案 | 日先研創立30周年学術講演会及びパーティの件 | 全員一致で承認 |
| 第4号議案 | 平成28年度日先研功労賞受賞者の件 | 全員一致で承認 |
| 第5号議案 | 新入会員・退会・資格喪失・賛助会員入会の件 | 全員一致で承認 |

第3回理事会 平成29年3月11日(土) 日先研東京事務局

議案

- | | | |
|-------|--------------|---------|
| 第1号議案 | 平成29年度事業計画の件 | 全員一致で承認 |
| 第2号議案 | 平成29年予算(案)の件 | 全員一致で承認 |
| 第3号議案 | 入会・退会の件 | 全員一致で承認 |

平成 28 年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する標記附属明細書には、事業報告の内容を補足する重要な事項はない。

【2016 年度】 論文・発表一覧

区分	詳細
論文	<p>福里 英彦 「ガイドドサージェリーによるインプラント治療の 1 症例」 日本歯科先端技術研究所学会誌 No.3 161-165 2016.10</p>
論文	<p>坂巻 良一 「下顎臼歯部中間欠損に対しインプラント補綴治療を行った 1 症例」 日口腔インプラント誌 E66 2016.07</p>
論文	<p>林 隆之 「下顎臼歯部中間欠損に対しインプラント補綴治療を行った 1 症例」 日口腔インプラント誌 E70 2016.08</p>
論文	<p>武藤 隆嗣 「下顎片側中間欠損症例にインプラント治療を用いて咬合機能回復をおこなった 1 例」 日口腔インプラント誌 E209 2016.10</p>
論文	<p>松原 秀憲 「上顎左側臼歯部の遊離端欠損にインプラント治療を行った 1 症例」 日口腔インプラント誌 E217 2016.11</p>
論文	<p>大倉 顯智 「下顎片側遊離端欠損に対しインプラント補綴治療を行った 1 症例」 日口腔インプラント誌 E225 2016.12</p>
論文	<p>青海 津行 「下顎片側遊離端欠損に対しインプラント補綴治療を行った 1 症例」 日口腔インプラント誌 E333 2016.09</p>
論文	<p>三嶋直之、飯田倫太郎、中山尚仁、早川徹、吉成正雄 「超親水性処理チタンのケモカイン C X C L 12 の吸着特性」 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻 2 号 57-115 2016.06</p>
論文	<p>小森谷亮、志賀泰昭、倉本弘樹、築瀬武史、入江靖雄 「インプラント体埋入施術時における静脈内鎮静法施行管理システムの研究： 投入ソフトの開発及びバイタルサインと投与量の一元管理」 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻 2 号 79-137 2016.06</p>
発表	<p>柳澤 邦博 「歯科医療施設における認知機能アセスメント検査の有用性 -施術されている補綴処置と口腔関連 Q O L の関係-」 平成 28 年 9 月 18 日 会場 名古屋国際会議場 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻特別号 0-2-6-8 50 2016.09</p>

発表	宮田 幹郎 「歯科医療施設における認知機能アセスメント検査の有用性 -施術されている補綴処置とMoCA-Jスコアの関係-」 平成 28 年 9 月 18 日 会場 名古屋国際会議場 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻特別号 0-2-6-10 50 2016.09
発表	前川 修一郎 「A p a t i t e blasted surface インプラント体埋入後にインプラント体周囲に生じた骨吸収から 回復した 1 症例」 平成 28 年 9 月 18 日 会場 名古屋国際会議場 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻特別号 0-2-7-9 52 2016.09
発表	山根 進 「インプラント作業模型におけるアバットメントねじ止めの実験的研究」 平成 28 年 9 月 17 日 会場 名古屋国際会議場 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻特別号 P-1-23 58 2016.09
発表	松井 孝道 「チタン製インプラントの腐食に対する臨床的考察」 平成 28 年 9 月 17 日 会場 名古屋国際会議場 日本口腔インプラント学会誌 第 29 巻特別号 5-2 92 2016.09
発表	池田昌平 柴垣博一 野村智義 野本秀材 荒木和之 「Volumetric Tomography (VT) によるインプラント術後評価画像に及ぼす撮影条件の検討」 平成 28 年 12 月 18 日 会場 富山国際会議場 第 36 回近畿・北陸支部学術大会 大会プログラム・抄録集 B-2-3 43
発表	江黒徹 野本秀材 市川博彰 野村智義 竹島明道 野村明広 大橋功 志賀泰昭 「ガイドドサージェリーを応用する際の注水に関する留意点」 平成 29 年 2 月 11 日 会場 京王プラザホテル 第 36 回関東・甲信越支部学術大会 大会プログラム・抄録集 0-8 46
発表	野村智義 市川博彰 三嶋直之 富口直樹 野本秀材 奥森直人 築瀬武史 井上肇 「血小板加工物の組織再生における役割と比較検討」 平成 29 年 2 月 11 日 会場 京王プラザホテル 第 36 回関東・甲信越支部学術大会 大会プログラム・抄録集 0-23 55
発表	引間新 片岡英里 浦野慎二郎 栗山壮一 野村明広 昇直美 柴垣博一 築瀬武史 「電鋳法を応用したインプラント支持テレスコープブリッジの 9 年間経過例」 平成 29 年 2 月 11 日 会場 京王プラザホテル 第 36 回関東・甲信越支部学術大会 大会プログラム・抄録集 P-1 65

発表	<p>三浦由里 山根晃一 山根進</p> <p>「3T3インプラントオーバーデンチャーの維持に関する実験的研究」</p> <p>平成28年11月6日 会場 香川県社会福祉総合センター</p> <p>第36回中国・四国支部学術大会 プログラム・抄録集 一般演題④-5 45</p>
発表	<p>栗原健一 坂口倫章 小林祐介</p> <p>「後期高齢者に対してインプラント治療を行った2症例」</p> <p>平成29年1月22日 会場 熊本市市民会館（シアーズホーム夢ホール）熊本市国際交流会館</p> <p>第34回九州支部学術大会 プログラム・抄録集 0-17 63</p>